

## 名古屋陽子線治療センターにおける陽子線治療の経緯

日時	内容
平成18年2月	市会本会議にて粒子線がん治療施設導入を表明
平成18年8月	「苦しめないがん治療検討委員会」開催（平成19年2月 提言書提出） ・粒子線治療施設は全ての市民の備えとなる、高齢社会の基盤施設である ・できるだけ早く導入し、一人でも多くの市民のがんをQOL高く治癒し、速やかな社会復帰といきいきとした暮らしの実現を支援すべきである
平成19年6月	市会本会議にて「陽子線」の選択を表明
平成20年3月	平成42年度までの債務負担行為270億円の予算（2月市会議決）
平成20年12月 4日	(株)日立製作所中部支社と事業契約を締結（11月市会議決）
平成21年 9月18日	整備事業を一時凍結
平成21年10月24日	公開討論会を開催
平成22年 1月 4日	一時凍結を解除
平成22年 3月 2日	建設工事着工（起工式）
平成24年 3月31日	建屋完成・引渡し
平成24年 4月 1日	健康福祉局から病院局へ移管
平成24年12月 3日	前立腺がんを対象とした陽子線治療の受付開始
平成25年 2月22日	固定照射室、ガントリー照射室2（二重散乱体）引渡し
平成25年 2月25日	前立腺がんを対象とした陽子線治療の開始（固定照射室稼働）
平成25年 5月20日	肝臓がんを対象とした陽子線治療の受付開始
平成25年 6月 1日	先進医療の適用開始
平成25年 6月17日	肝臓がんを対象とした陽子線治療の開始（ガントリー照射室2稼働）
平成25年 6月24日	肺がんを対象とした陽子線治療の受付開始
平成25年 7月12日	肺がんを対象とした陽子線治療の開始
平成25年 8月31日	ガントリー照射室1（スポットスキャンニング）引渡し
平成25年12月27日	骨軟部腫瘍を対象とした陽子線治療の開始
平成26年 1月 7日	ガントリー照射室1（スポットスキャンニング）稼働
平成26年 5月12日	頭頸部腫瘍を対象とした陽子線治療の開始
平成26年10月 1日	前立腺がんの治療期間を短縮した陽子線治療の開始（約2ヶ月→約1か月）
平成27年 1月 5日	すい臓がん（抗がん剤併用）を対象とした陽子線治療の受付開始
平成27年 1月 8日	すい臓がん（抗がん剤併用）を対象とした陽子線治療の開始
平成28年 4月 1日	小児がんの保険適用開始
平成28年 6月 7日	強度変調陽子線治療（IMPT）1例目の治療開始
平成28年 7月20日	小児がんの治療開始
平成30年 4月 1日	前立腺がん、頭頸部腫瘍・骨軟部腫瘍（一部）の保険適用開始

1 陽子線治療センターにおける運営負担金及び治療患者数の推移

区分	運営負担金			治療患者数		
	当初予算	実績	差引	当初予算	実績	差引
	円	円	円	人	人	人
24年度	1,626,560,000	1,253,137,169	△ 373,422,831	1	15	14
25年度	1,276,889,000	869,638,033	△ 407,250,967	180	286	106
26年度	912,899,000	496,480,841	△ 416,418,159	400	483	83
27年度	651,102,000	650,430,743	△ 671,257	500	484	△ 16
28年度	665,758,000	848,949,604	183,191,604	520	422	△ 98
29年度	466,982,000	779,529,854	312,547,854	600	405	△ 195

30~31年度 600 人

32~33 " 700

34~41 800